

エコアクション21



エコアクション21

認証番号 0002844

環境経営レポート

令和3年度(令和3年4月～令和4年3月)



株式会社マベック

令和4年7月1日発行

目 次

1. 組織の概要	2
2. 環境経営方針	3
3. 実施体制	4
4. 環境経営目標及び環境経営計画	5～6
5. 環境経営目標の実績及び環境経営計画の取組結果とその評価	7～8
6. 代表者による全体評価と見直し・指示	8
7. 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無	9

地域ボランティア清掃写真



1. 組織の概要

- 事業所名 株式会社マベック
- 代表者氏名 代表取締役 坂口 行弘
- 所在地 ○ 本社: 〒849-0924 佐賀市新中町11番18号
TEL: 0952(32)1855(代表)・FAX: 0952(32)2792
- 環境管理責任者 総務部庶務課 南里 武伸
担当者 同上 荒木 太一郎
- 事業内容 ○ 事務所、ビル、施設、病院の清掃・設備保守
○ 分譲マンションの管理運営
○ 事務所、店舗、施設等の新築・リフォーム
○ 住宅の新築・リフォーム
○ とび・土工、法面処理
- 事業の規模 事業期間: 4月～翌年3月

	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①～③ 売上計	百万円	2,700	2,240	2,356
従業員数	人数	222	214	219
床面積	m ²	950	950	950
①本社 売上高	百万円	2,319	1,826	1,932
従業員数	人数	196	189	193
床面積	m ²	734	734	734
②福岡 売上高	百万円	234	241	239
従業員数	人数	10	9	8
床面積	m ²	137	137	137
③鳥栖 売上高	百万円	147	173	185
従業員数	人数	16	16	18
床面積	m ²	79	79	79

- 設立 昭和60年7月1日
- 資本金 2,000万円
- 営業所 ○ 福岡営業所: 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-4-9
TEL: 092(522)0321・FAX: 092(531)3418
○ 鳥栖営業所: 〒841-0062 鳥栖市幸津町1763番地2
TEL: 0942(84)5130・FAX: 0942(84)5131
- 認証登録範囲 取組対象範囲は全組織(本社、福岡営業所、鳥栖営業所)
取組活動は全活動(事業内容)

2. 環境経営方針

環境経営方針

《基本理念》

株式会社マベックは、建築物の建設及び維持管理事業に関し、自然環境への負荷を極力少なくし、自然環境との調和がとれた事業活動を目指します。

《行動指針》

1. 株式会社マベックにおける経営活動に関連し、環境経営システムを構築し、次の事項を重点的なテーマとして取り組み、環境経営を継続的に改善していきます。
 - ① エネルギー(電気、ガソリン、軽油)の節約
 - ② 廃棄物分別の徹底と廃棄物排出量の削減
 - ③ 節水
 - ④ 4S活動(整理・整頓・清掃・清潔)の推進
 - ⑤ 業務災害・現場事故の絶滅
 - ⑥ 環境を配慮した設計及び資材による施工
2. 環境保全に関わる法令・規則・条例等を遵守します。
3. 行政機関・団体などの環境保全施策に協力すると共に、地域社会における環境保全活動に対し、積極的に参画し、社会貢献活動を推進します。
4. 環境経営レポートを作成し、環境取組の状況を公表します。

制定日：平成19年12月1日

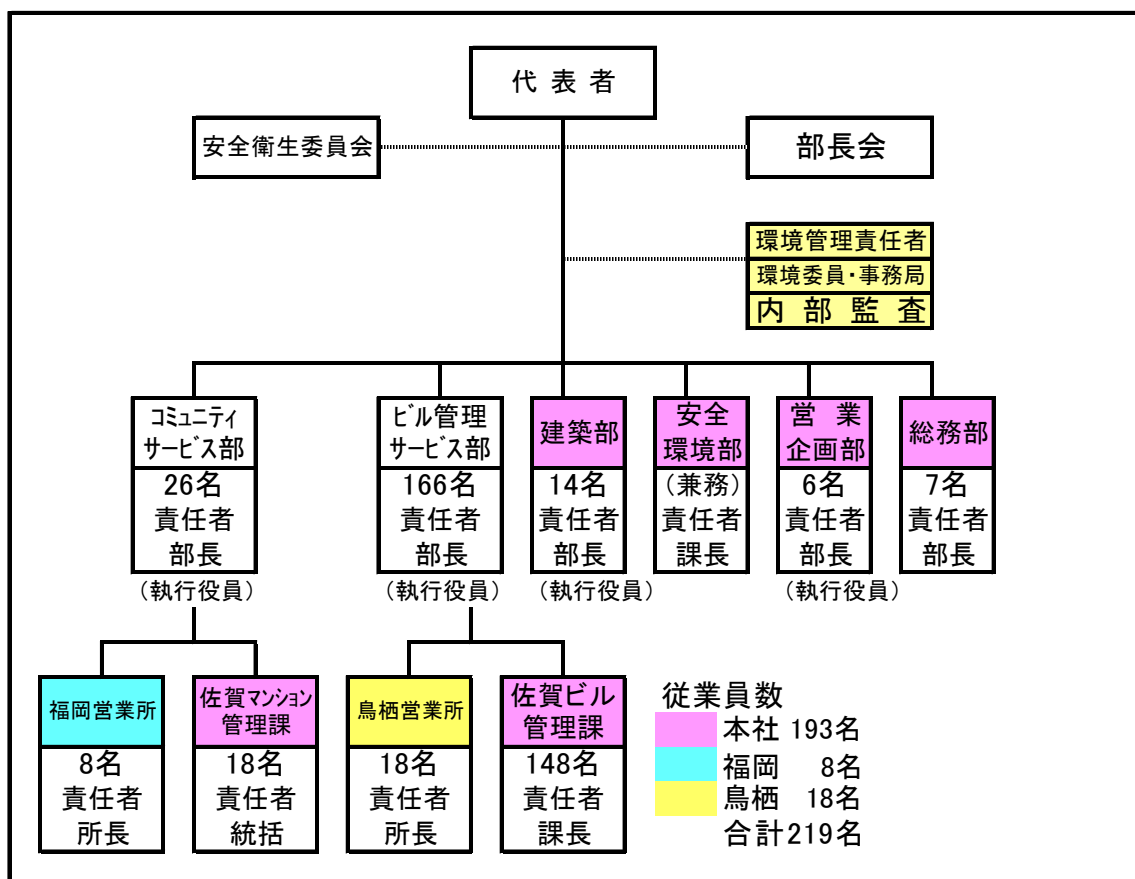
改訂日：令和2年6月23日

株式会社マベック
代表取締役 坂口行弘



3. 実施体制

実施体制



組織の役割・責任・権限

組織	役割・責任・権限
代表者	全体を統括、環境方針設定、環境取組を実施するための資源の準備、全体の評価と見直し
環境管理責任者	環境管理責任者として、エコ21ガイドラインに沿った事業活動を構築し、運用し、その状況を代表者に報告する。
環境委員会	定期に開催し環境目標の達成状況及び環境活動計画の実行状況を審議する。
(電気・水担当)	電気、水使用量、コピー用紙使用枚数管理。
(ガソリン担当)	ガソリン・軽油消費量管理、エコドライブ促進、社有車カーシェアリング利用促進、タイヤエア補給確認。
(産業廃棄物担当)	事務所・建設現場での廃棄物分別・リサイクル促進、廃棄物排出量管理。
環境事務局	エコ文書及び記録類の作成・維持・管理。
内部監査	組織のエコアクション21の取組、仕組みがガイドラインに適合しているか、有効であるかを確認する。

4. 環境経営目標及び環境経営計画

① 環境経営目標(3ヶ年)

項目	令和元年度 (30年度比0.1%削減)	令和2年度 (30年度比0.2%削減)	令和3年度 (30年度比0.3%削減)
CO ₂ 排出量	127.8t-CO ₂	127.6t-CO ₂	127.5t-CO ₂
電気使用量	90,734kWh	90,643kWh	90,553kWh
燃料使用量	41,131ℓ	41,090ℓ	41,048ℓ
水道使用量	1351.6m ³	1350.3m ³	1348.9m ³
廃棄物最終処分量	237.8t	237.5t	237.3t
コピー用紙使用枚数	614,385枚	613,770枚	613,155枚

2. その他の環境目標

環境目的	重点活動(環境目標)
4S活動(整理・整頓・清掃・清潔)を推進	・毎週月曜日には、全員参加で、整理(片付け)、整頓、清潔、清掃活動を行う。
環境配慮事項の推進	・太陽光発電、LED照明等省エネ資機材促進 ・環境を配慮した設計及び資材による施工 ・創意工夫や工期短縮、VE検討、手戻り防止などの推進、労働災害防止(休業4日以上0件)

② 主な環境経営計画

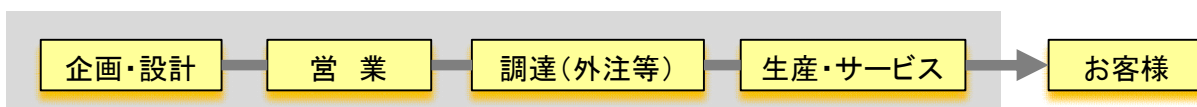
項目	目標達成に必要な具体的活動
(1) CO ₂ 削減	電気・冷暖房使用量節減 エアコン室温設定、冷房時28℃、暖房時20℃ 時間外の空調使用は最低限に、退社部門は冷暖房オフ 不用照明消灯、退社・退出時および昼休み消灯励行 退社時はパソコン電源オフ エコスタイル・クールビスで省エネ参加
	燃料使用量節減 エコドライブ推進 給油表による燃費把握 社用車のカーシェアリング利用促進 社用車の小型車・低燃費車へ転換 現場内での車両のアイドリング・ストップ
(2) 水道使用量節減	洗車はバケツで手洗い励行 蛇口の水量をしぼる
(3) 廃棄物最終処分量削減	廃棄物の分別廃棄 最終処分量削減
(4) コピー用紙使用枚数節減	両面印刷・両面コピー促進 会議資料のペーパーレス化、電子文書活用 ミスプリント防止、裏紙利用
(5) 地域清掃	県下一斉清掃活動(6月) 生産現場の公衆衛生活動
(6) 4S活動推進	毎週月曜日全員参加で、敷地・事務所建物の整理(片付け)、整頓、清潔、清掃活動を行う。建設現場等は曜日を決めて実施
(7) 環境配慮事項の推進	・太陽光発電やLED照明等資材や機材の促進 販売件数で把握(100万円以上) ・太陽光発電設置件数 ・LED照明設置件数
	・創意工夫や工期の短縮、VE検討、手戻り防止などの推進 労働災害で休業4日以上以上の災害:目標0件 重大なシックハウスに関わるクレームをなくす: 目標0件

③ 環境負荷実績

令和3年度（R3年4月～R4年3月）事業活動における環境負荷実績は下記の通りです。

【INPUT】

エネルギー投入量		基準年比	前年比
・電気	82,527 kWh	90%	116%
・都市ガス	78 m ³	75%	67%
・ガソリン	36,947 ℓ	89%	96%
物質投入量			
・コピー用紙	576,750 枚	93%	98%
水資源投入量	1,002 m ³	74%	71%



【OUTPUT】

排出		基準年比	前年比
天気への排出			
・CO ₂	114 t-CO ₂	90%	100%
水域への排出			
・排水	1,002 m ³	74%	71%
排出物			
・廃棄物 (最終処分量)	425 トン	178%	123%

購入電力の排出係数 0.347kg-CO₂/KWh（平成30年度調整後排出係数）

◎店所別実績表

項目	区分	平成30年度 (基準年)	令和3年度	令和3年度内訳		
				本社	福岡	鳥栖
CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	事務所	123	110	76	25	9
	現場	4	4	4	0	0
	計	127	114	80	25	9
電気使用量 (kWh)	事務所	78,581	70,429	41,458	7,076	21,895
	現場	12,244	12,098	12,098		
	計	90,825	82,527	53,556	7,076	21,895
水道使用量 (m ³)	事務所	722	666	398	152	116
	現場	631	336	336		
	計	1,353	1,002	734	152	116
燃料使用量 (リットル)	事務所	41,172	36,947	26,731	7,476	2,740
	現場	0	0			
	計	41,172	36,947	26,731	7,476	2,740
産廃最終処 分量(トン)	事務所	72	141	139	0	2
	現場	166	284	284	0	0
	計	238	425	423	0	2
コピー用紙 枚数(枚)	事務所	615,000	576,750	410,250	14,600	20,500
	現場	0	0	0	0	0
	計	615,000	576,750	410,250	14,600	20,500

5. 環境経営目標の実績及び環境経営計画の取組結果とその評価

① 環境経営目標の実績

管理項目	令和3年度		評価
	目標	結果	
CO ₂ 排出量	127.5t-CO ₂	114t-CO ₂	達成(10%削減)
電気使用量	90,553kWh	82,527kWh	達成(9%削減)
燃料使用量	41,048ℓ	36,947ℓ	達成(10%削減)
水道使用量	1348.9m ³	1,002m ³	達成(25%削減)
廃棄物最終処分量	237.3t	425t	未達成(79%増加) 建設現場での増加による。
コピー用紙使用枚数	613,155枚	576,750枚	達成(6%削減)
4S活動推進	毎日朝礼後、班に分かれ敷地と事務所建物を清掃した。 毎週月曜日は社員全員で清掃活動を実施した。		
環境配慮業務推進	太陽光設置件数 0件、LED照明設置件数 2件(100万以上) 労働災害休業4日以上 2件(建設業 0件、ビルメンテナンス業 2件)		

② 環境経営の取組結果とその評価

項目		目標達成に必要な具体的活動	実施状況の評価
(1) CO ₂ 削減	電気・冷暖房使用量節減	エアコン室温設定、冷房時28℃、暖房時20℃	○
		時間外の空調使用は最低限に、退社部門は冷暖房オフ	○
		不用照明消灯、退社・退出時および昼休み消灯励行	○
		退社時はパソコン電源オフ	○
		エコスタイル・クールビスで省エネ参加	○
	燃料使用量節減	エコドライブ推進	○
		給油表による燃費把握	○
		社用車のカーシェアリング利用促進	○
		社用車の小型車・低燃費車へ転換	○
		現場内での車両のアイドリング・ストップ	○
(2) 水道使用量節減		洗車はバケツで手洗い励行	○
		蛇口の水量をしぼる	○
(3) 廃棄物最終処分量削減		廃棄物の分別廃棄	○
		最終処分量削減	× 現場で増加
(4) コピー用紙使用枚数節減		両面印刷・両面コピー促進	○
		会議資料のペーパーレス化、電子文書活用	○
		ミスプリント防止、裏紙利用	○
(5) 地域清掃		県下一斉清掃活動(6月)	○
		生産現場の公衆衛生活動	○
(6) 4S活動推進		毎週月曜日全員参加で、敷地・事務所建物の整理(片付け)、整頓、清潔、清掃活動を行う。建設現場等は曜日を決めて実施	○
(7) 環境配慮事項の推進	・太陽光発電やLED照明等資材や機材の促進	販売件数で把握(100万円以上) ・太陽光発電設置件数 ・LED照明設置件数	○
	・創意工夫や工期短縮、VE検討、手戻り防止等の推進	労働災害で休業4日以上災害: 目標0件 重大なシックハウスに関わるクレームをなくす: 目標0件	× 労働災害 2件発生

③ 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

1) 環境経営目標

環境経営目標

項目	令和4年度 (R3年度比0.1%削減)	令和5年度 (R3年度比0.2%削減)	令和6年度 (R3年度比0.3%削減)
CO ₂ 排出量	125.6t-CO ₂	125.3t-CO ₂	125.2t-CO ₂
電気使用量	82,444kWh	82,362kWh	82,279kWh
燃料使用量	36,910ℓ	36,873ℓ	36,836ℓ
水道使用量	1,001.0m ³	1,000.0m ³	999.0m ³
廃棄物最終処分量	424.6t	424.2t	423.7t
コピー用紙使用枚数	576,173枚	575,597枚	575,020枚

その他の環境経営目標

環境目的	重点活動(環境目標)
4S活動(整理・整頓・清掃・清潔)を推進	・毎週月曜日には、全員参加で、整理(片付け)、整頓、清潔、清掃活動を行う。
環境配慮事項の推進	・太陽光発電、LED照明等省エネ資機材促進 ・環境を配慮した設計及び資材による施工 ・創意工夫や工期短縮、VE検討、手戻り防止などの推進、労働災害防止(休業4日以上0件)

2) 環境経営計画

主な環境経営計画内容と同じ内容で次年度についても取り組み、省エネ・省資源等を目標に環境経営を実施する。

6. 代表者による全体評価と見直し・指示

① 環境経営の取組結果の全体評価

- 1) 次のような環境経営を通じて、社員の環境意識がより高まった。
 - ・社員参加による日々の清掃活動。
 - ・組織的な整理整頓活動。
- 2) 廃棄物最終処分量削減の未達成は仕事量の増による。
- 3) 休業4日以上の労働災害が2件発生した。

② 見直し・指示

- 1) 4S活動を継続し、職場環境の向上を図る。
- 2) 廃棄物の3R(発生抑制、再使用、再生利用)を促進する。
- 3) 廃棄物最終処分量削減に努める。
- 4) 労働災害発生防止、再発事故防止に努める。
- 5) 環境経営方針は継続する。
- 6) 環境経営目標として新たな目標に向けて継続的に取り組む。
- 7) 実施体制は継続する。

7. 関連法規等の違反、訴訟等の有無

弊社に適用される環境関連法規等について確認・評価した結果、違反は有りません。また関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も有りません。

環境関連法規	法的要求事項の内容及び基準	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物保管基準の順守	○
	産業廃棄物の収集、処理委託基準の順守	○
	産業廃棄物管理票による管理	○
	管理票交付者の報告 (佐賀県、福岡県等)	○
フロン排出抑制法	廃棄の場合のフロンの適切な処置、空調機の簡易点検	○
建設リサイクル法	発注者の義務	○
	解体工事等受注者の義務	○

以上